

MDBネットサーベイ

2003 年度版
お付き合い金額に関するアンケート

- 結婚祝い・出産祝い・お香典・病気見舞い
お供物料・お饂別・新築祝い・お返し -

< 調査報告書（抜粋） >

2003年9月

株式会社 日本能率協会総合研究所
マーケティング・データ・バンク

目 次

調査概要	3
回答者属性	4

調査結果

．お付き合い金額の出費状況

1．結婚祝い(披露宴に出席した場合)

1 - 1．結婚祝いを贈った相手	5
1 - 2．贈ったもの	6
1 - 3．出費金額	7
1 - 4．地域比較	8

2．出産祝い

2 - 1．出産祝いを贈った相手	9
2 - 2．贈ったもの	10
2 - 3．出費金額	11
2 - 4．地域比較	12

3．お香典

3 - 1．お香典を贈った相手	13
3 - 2．贈ったもの	14
3 - 3．出費金額	15
3 - 4．地域比較	16

なお、本調査では上記以外に「結婚祝い(披露宴に出席しない場合)」、「病氣見舞い」、「お供物料」、「お饞別」、「新築祝い」についても調査しており、合計8シーンが対象となっている。

．お付き合い金額の決定重視点

1．結婚祝い(披露宴に出席した場合)	17
2．出産祝い	17
3．お香典	18

．お付き合い費に対する意識

1．お付き合い費の捻出方法	19
2．お付き合い費の負担感	19
3．お付き合い費の今後の意向	20

．「お返し」についての意識

1．「お返し」の実施状況	21
2．「お返し」の金額目安	22

調査概要

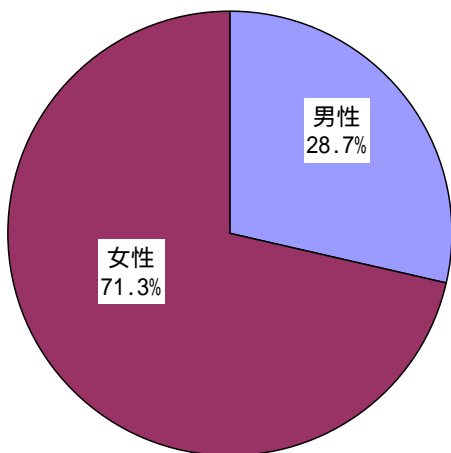
- 調査名 : 「お付き合い金額に関するアンケート」
- 調査目的 : 2002年1月～12月における、お付き合い出費（結婚祝い、出産祝い、お香典、病気見舞い、お供物料、お餞別、新築祝い）の実態を明らかにすることを目的とした
- 調査方法 : 小社「MDBネット」利用によるインターネットリサーチ
- 有効回答数 : 3,093票
- 調査対象者 : 20歳以上の男女
- 調査実施期間 : 2003年6月19日（木）～7月2日（水）
- 調査実施機関 : 株式会社日本能率協会総合研究所

各設問への回答者：

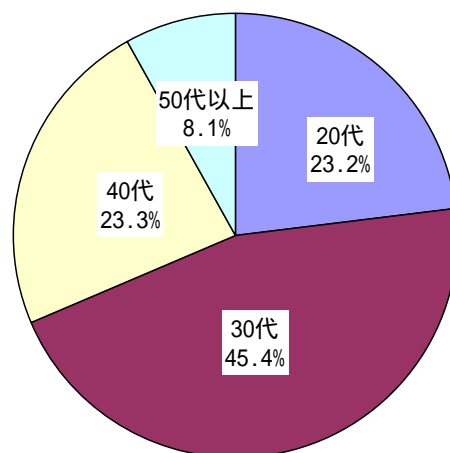
	回答者数（贈った人）
結婚祝い（披露宴に出席）	734
結婚祝い（披露宴に出席せず）	558
出産祝い	1,271
お香典	1,778
病気見舞い	787
お供物料	691
お餞別	659
新築祝い	411

回答者属性

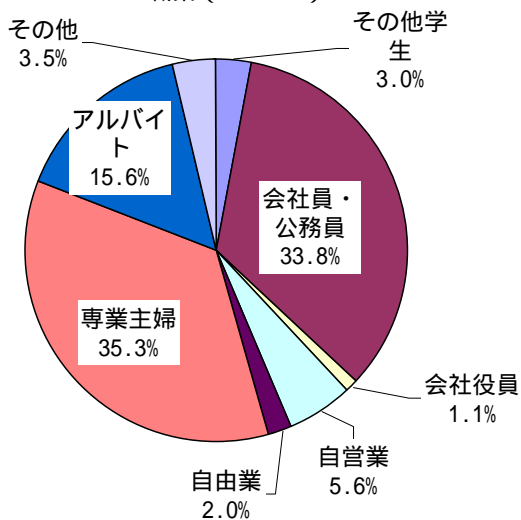
F1. 性別 (n=3093)



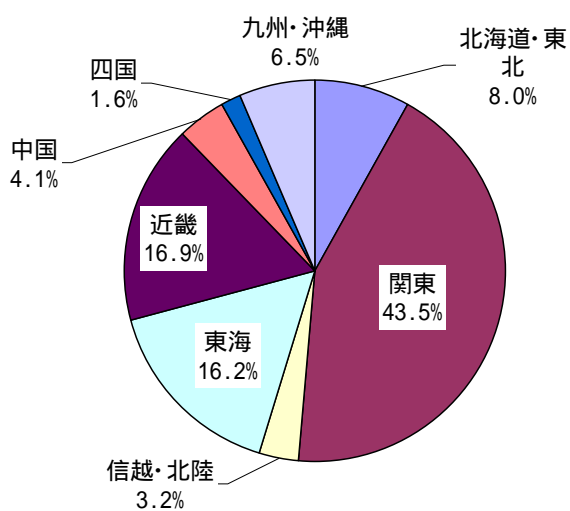
F2. 年齢 (n=3093)



F4. 職業 (n=3093)



F5. 居住エリア (n=3093)



お付き合い金額の出費状況

1. 結婚祝い（披露宴に出席した場合）

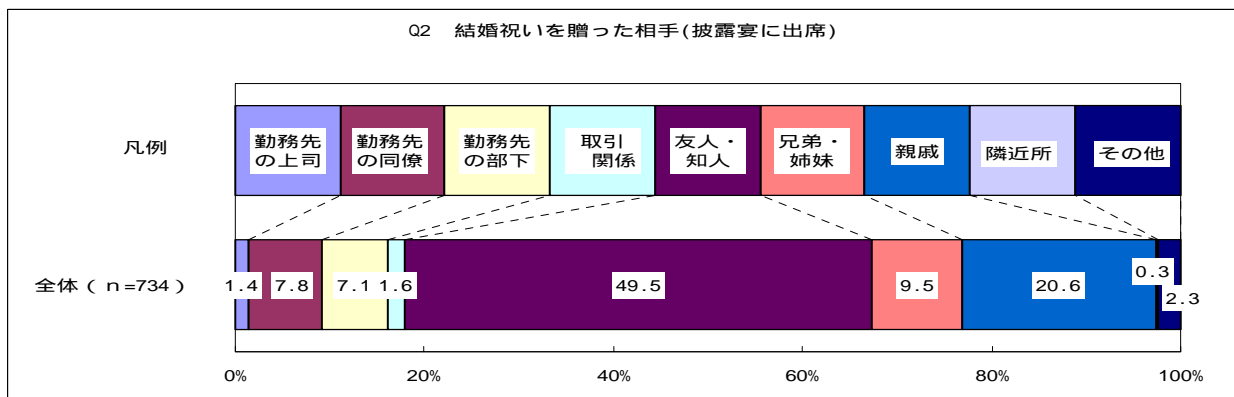
1.1 結婚祝いを贈った相手

「友人・知人」が全体の約5割、仕事関係は2割弱

披露宴に出席した場合は、結婚祝いを贈った相手は「友人・知人」がもっとも多く49.5%、次いで「親戚」が20.6%であった。仕事関係（「勤務先の上司」「勤務先の同僚」「勤務先の部下」「取引関係」）は全体の17.9%と2割弱であった。

性別で見ると、男女とも「友人・知人」がもっとも多いが、女性においてその割合がより高くなっている。

年代別では、「親戚」の割合は年代が上がるにつれて高くなっている。



(%)

	合計	勤務先の上司	勤務先の同僚	勤務先の部下	取引先関係	友人・知人	兄弟・姉妹	親戚	隣近所	その他
全体	734	1.4	7.8	7.1	1.6	49.5	9.5	20.6	0.3	2.3
F1性別	209									
男性	525									
女性	220									
F2年齢	315									
20代	135									
30代	135									
40代	64									
50代以上										

Q2. (Q1で「1. 贈った」と答えた方のみ) どなたに贈りましたか。複数回贈られている場合は一番最近のケースについてお答えください。なおそれは披露宴に出席したか、出席しなかったかについてもお答えください。

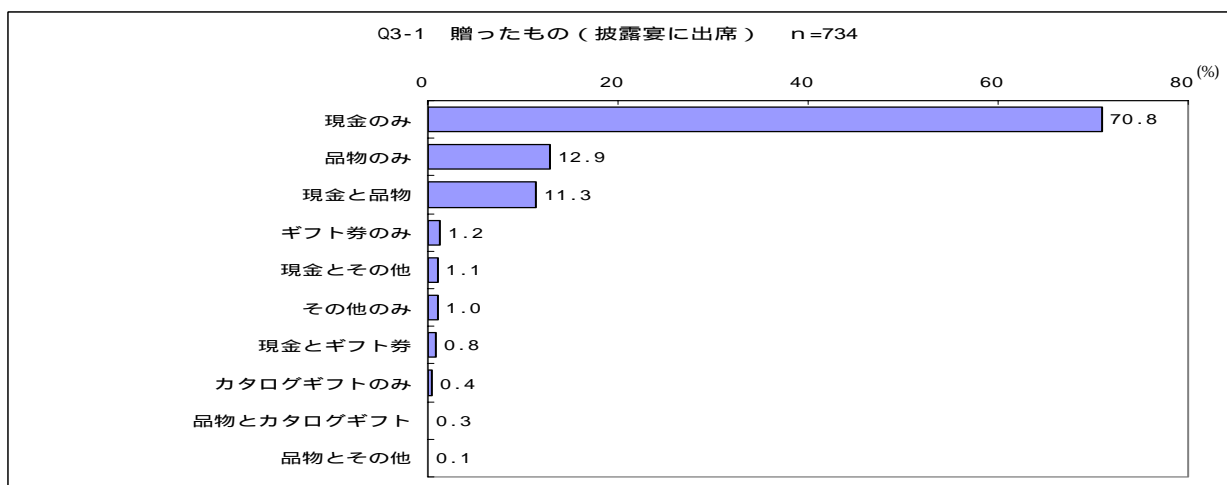
1 2 . 贈ったもの

贈り物の7割が「現金のみ」

贈ったもののトップは「現金のみ」で70.8%であった。次いで「品物のみ」(12.9%)、「現金と品物」(11.3%)の順となっている。

性別で見ると、男女ともにもっとも多いのは「現金のみ」であるが、男性の方が20ポイント以上高い結果となった。

年代別にみると、年代が上がるにつれ「現金のみ」の割合が高くなっている。



(%)

	合計	現金のみ	品物のみ	現金と品物	ギフト券のみ	現金とその他	その他のみ	現金とギフト券	みカタログギフトのみ	品物とカタログギフト	品物とその他
全体	734	70.8	12.9	11.3	1.2	1.1	1.0	0.8	0.4	0.3	0.1
F1性別											
男性	209										
女性	525										
F2年齢											
20代	220										
30代	315										
40代	135										
50代以上	64										

Q3 . (Q2 で選んだ人に対して) その方に贈ったものは何でしたか。該当するものをいくつでもお答えください。

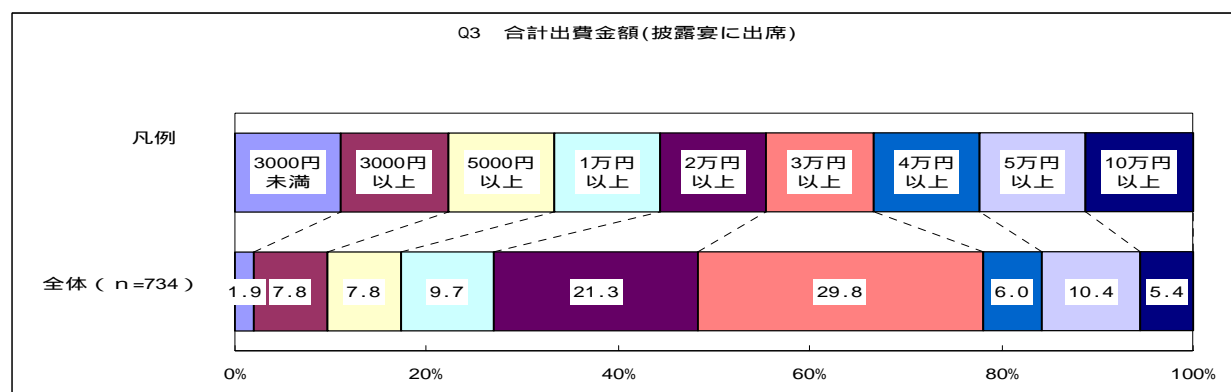
1 3 . 出費金額

1 回当たりの合計出費金額帯は「3 万～4 万円」がもっとも多く、約 3 割

1 回当たりの合計出費金額帯は「3 万～4 万円」がもっとも多く、29.8%であった。次いで「2 万～3 万円」が 21.3%となった。平均金額は 34,070 円。

性別では男性の平均金額が高い結果となった。

年代別にみると、年代が高くなるにしたがって平均金額も高くなっている。



(%)

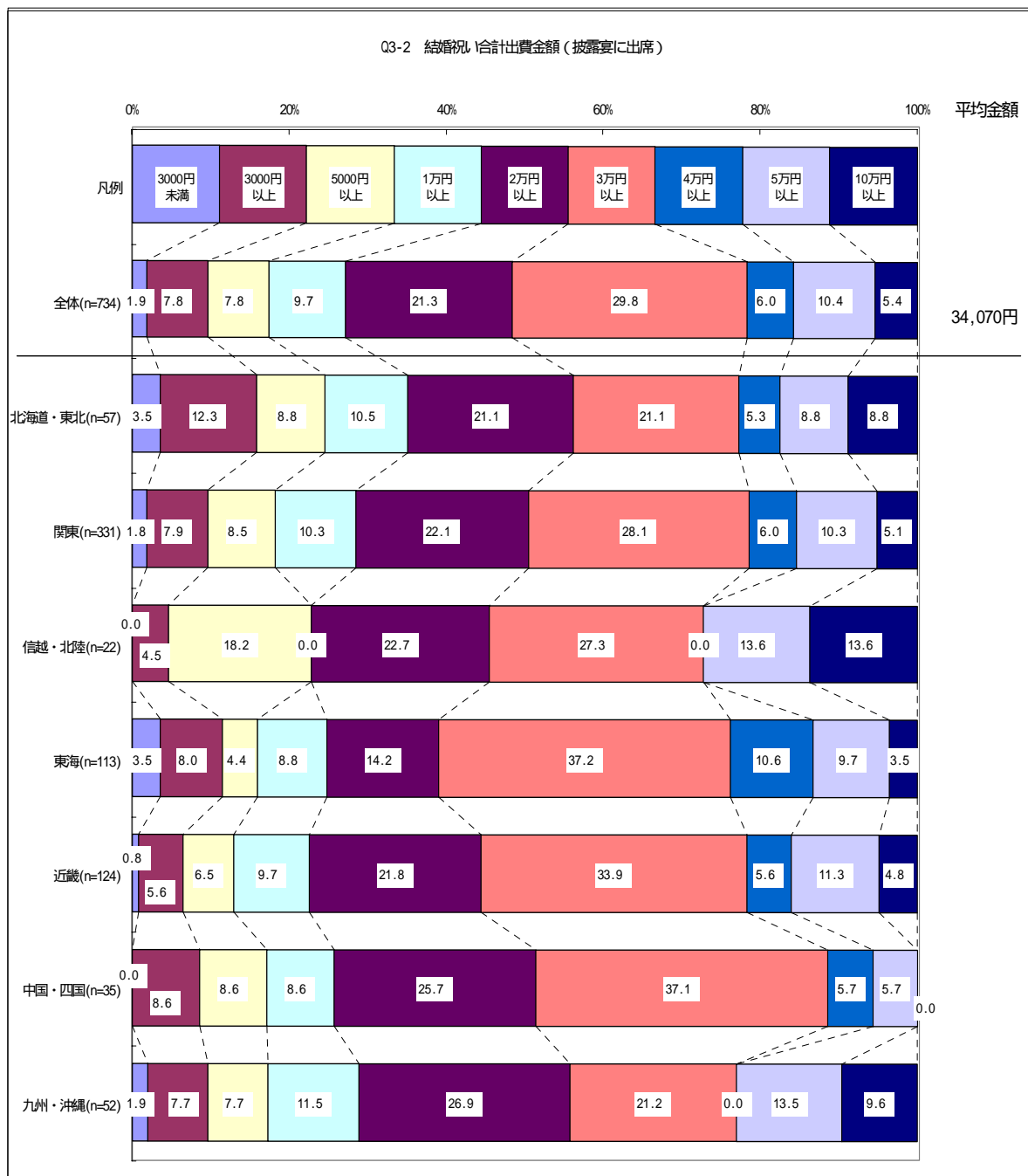
	合計	3千円未満	3千円未満以上5	5千円未満以上1	1万円未満以上2	2万円未満以上3	3万円未満以上4	4万円未満以上5	5万円未満以上	10万円以上	平均(円)
全体	734	1.9	7.8	7.8	9.7	21.3	29.8	6.0	10.4	5.4	34,070
F1性別											
男性	209										
女性	525										
F2年齢											
20代	220										
30代	315										
40代	135										
50代以上	64										

平均金額は「3000 円未満」を 3000 円、「3000 円～5000 円」を 4000 円、「5000 円～1 万円」を 7500 円、「1 万～2 万円」を 15000 円、「2 万～3 万円」を 25000 円、「3 万～4 万円」を 35000 円、「4 万～5 万円」を 45000 円、「5 万～10 万円」を 75000 円、「10 万円以上」を 10 万円として算出した。

Q 3 . また、その際のあなたの出費金額もお答えください。

1 4 . 地域比較

(「信越・北陸」、「中国・四国」は回答数が少ないため参考値)



2. 出産祝い

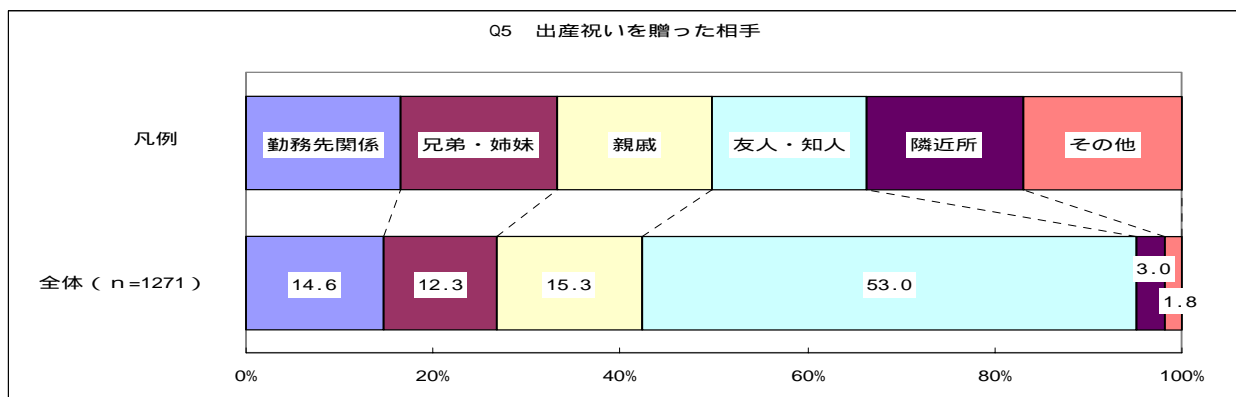
2.1. 出産祝いを贈った相手

「友人・知人」がトップで全体の約5割

出産祝いを贈った相手は「友人・知人」がもっとも多く 53.0%、次いで「親戚」が 15.3%であった。

性別にみても男女共に「友人・知人」がもっとも多いものの、男性は女性の約半分程度となっている。また男性において「勤務先関係」が女性に比べて高くなっている。

年代別に見ると50代以上では「親類」がもっとも多いが、それ以外の年代では「友人・知人」の割合が多くなっている。



(%)

		合計	勤務先関係	兄弟・姉妹	親戚	友人・知人	隣近所	その他
全体		1271	14.6	12.3	15.3	53.0	3.0	1.8
F1性別	男性	234						
	女性	1037						
F2年齢	20代	292						
	30代	685						
	40代	217						
	50代以上	77						

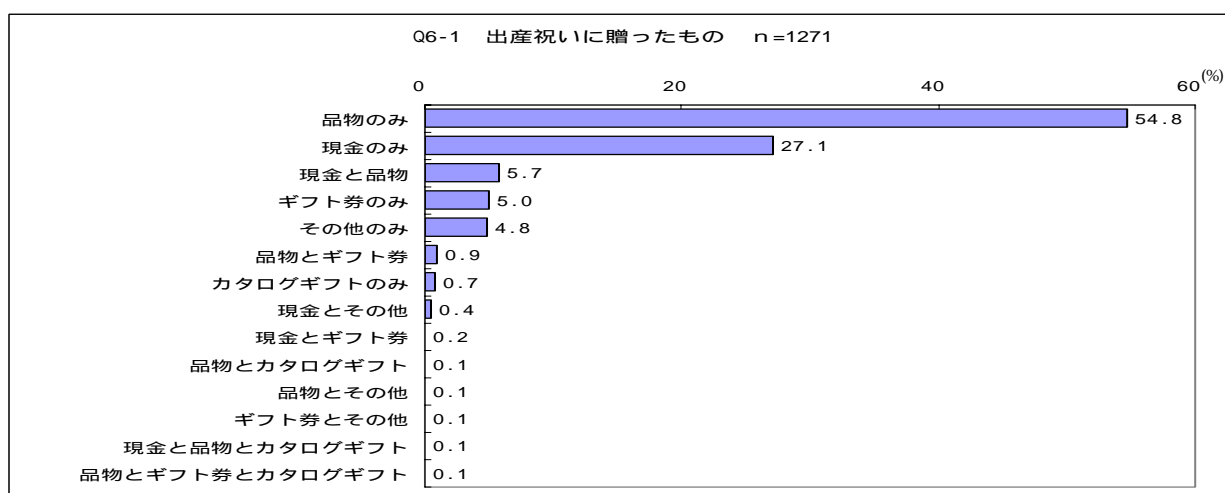
Q5.(Q4で「1.贈った」と答えた方のみ)どなたに贈りましたか。1つだけお選びください。複数回贈られている場合は一番最近のケースについてお答えください。

2 2 . 贈ったもの

贈り物トップは「品物のみ」次いで「現金のみ」

贈ったもののトップは「品物のみ」で54.8%、次いで「現金のみ」で27.1%であった。

性別で見ると、女性は「品物のみ」がもっとも多いのに対し、男性では「現金のみ」がもっとも多くなっている。



(%)

	合計	品物のみ	現金のみ	現金と品物	ギフト券のみ	その他のみ	品物とギフト券	みカタログギフトの	現金とその他	現金とギフト券	品物とカタログギ	品物とその他	ギフト券とその他	現金と品物とカタ	品物とカタログギ
全体	1271	54.8	27.1	5.7	5.0	4.8	0.9	0.7	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
F1性別 男性	234														
女性	1037														
F2年齢 20代	292														
30代	685														
40代	217														
50代以上	77														

Q6 . (Q 5 で選んだ人に対して) その方に贈ったものは何でしたか。該当するものをいくつでもお答えください。

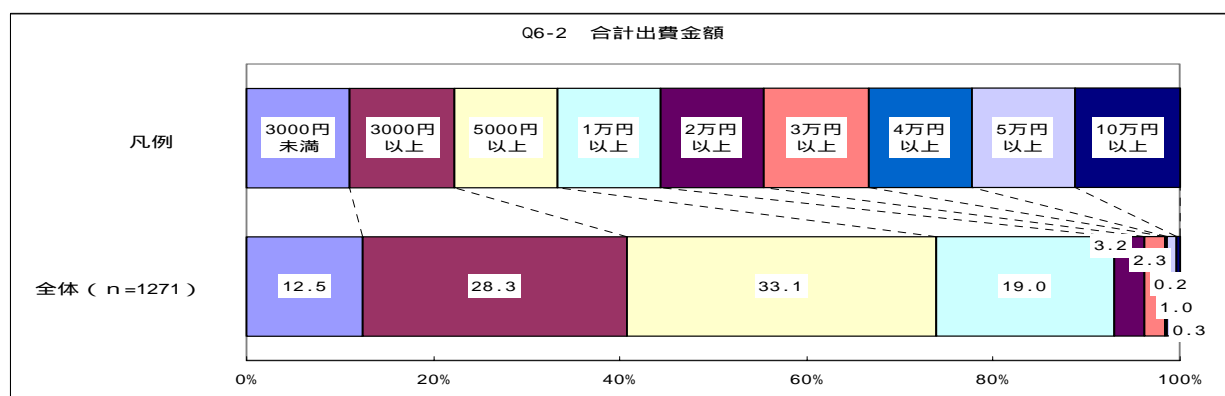
2 3 . 出費金額

1回当たりの合計出費金額帯は「5,000円～1万円」がもっとも多く、約3割

1回当たりの合計出費金額は「5,000円～1万円」が33.1%と最も多く、次いで「3,000～5,000円」が28.3%となった。平均金額は9,630円であった。

性別で見ると、男性の平均金額の方が高い結果となった。

年代別で見ると年代が上がると共に平均金額も高くなり、20代と50代以上とでは2倍以上の差となった。



(%)

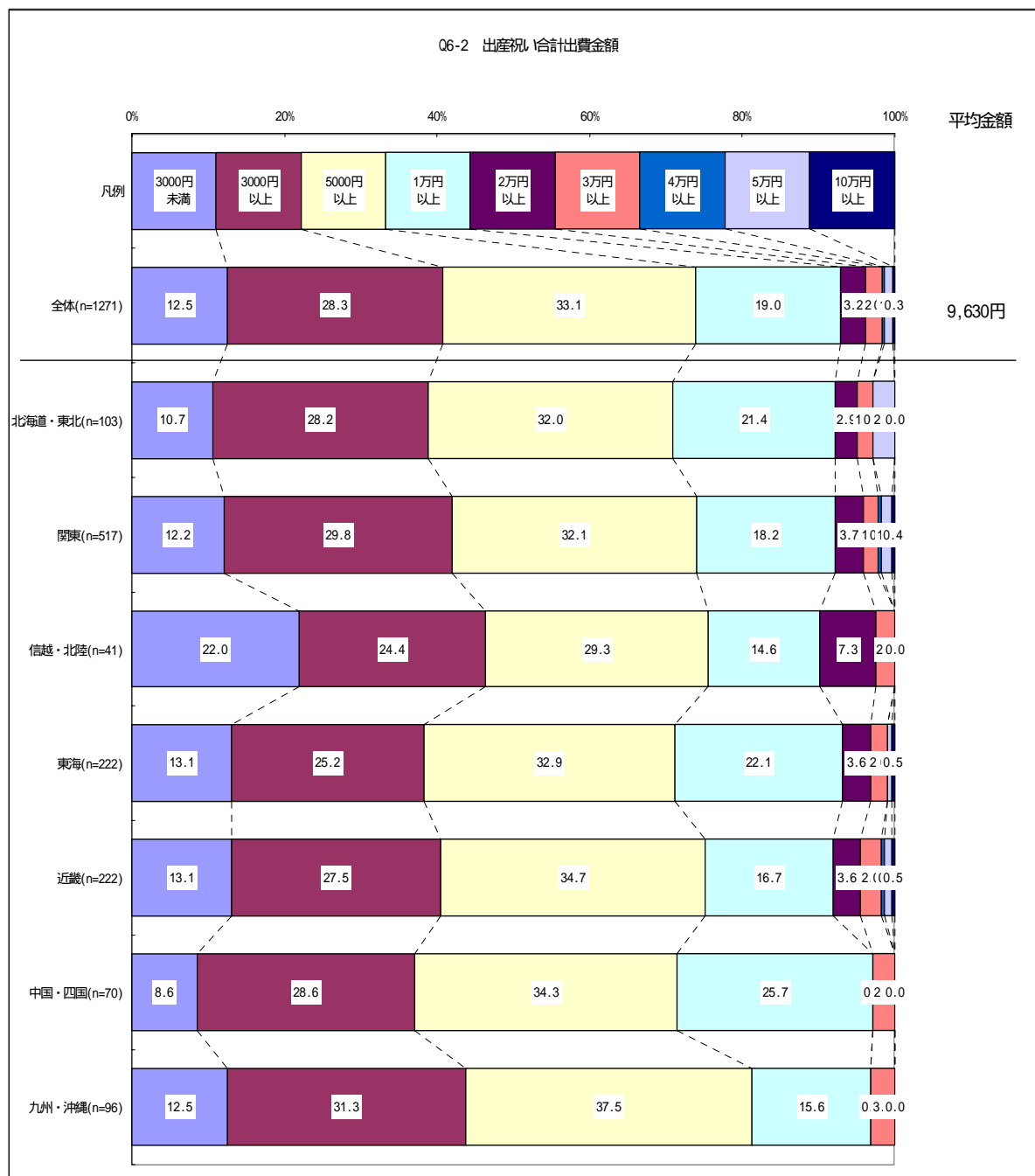
	合計	3千円未満	円3千円未満以上5千円	円5千円未満以上1万円	円1万円未満以上2万円	円2万円未満以上3万円	円3万円未満以上4万円	円4万円未満以上5万円	円5万円未満以上10万円	10万円以上	平均(円)
全体	1271	12.5	28.3	33.1	19.0	3.2	2.3	0.2	1.0	0.3	9,630
F1性別											
男性	234										
女性	1037										
F2年齢											
20代	292										
30代	685										
40代	217										
50代以上	77										

平均金額は「3000円未満」を3000円、「3000円～5000円」を4000円、「5000円～1万円」を7500円、「1万～2万円」を15000円、「2万～3万円」を25000円、「3万～4万円」を35000円、「4万～5万円」を45000円、「5万～10万円」を75000円、「10万円以上」を10万円として算出した。

Q6 . また、その際のあなたの出費金額もお答えください。

2 4 . 地域比較

(「信越・北陸」は回答数が少ないため参考値)

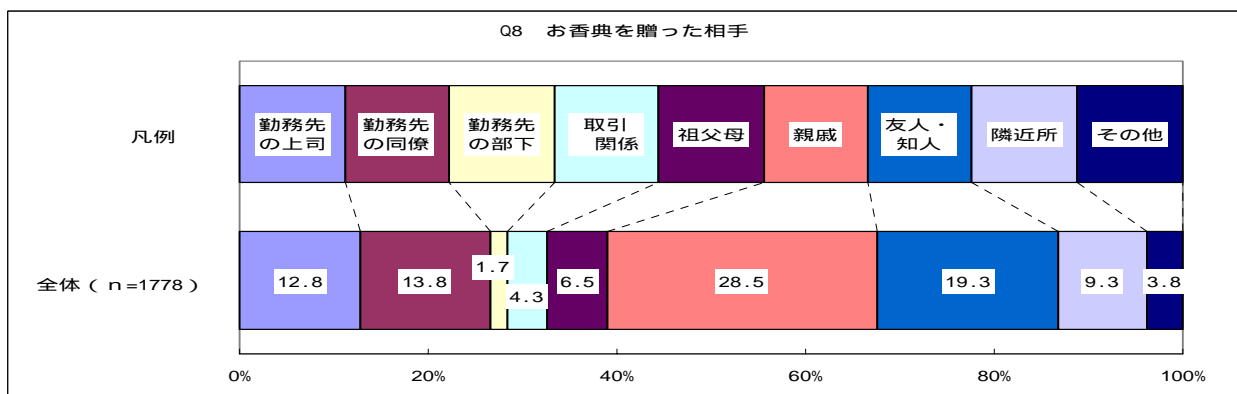


3 . お香典

3 1 . お香典を贈った相手

お香典の贈り先は「親戚」(28.5%)「友人・知人」(19.3%)の順

お香典を贈った相手は「親戚」がもっとも多く 28.5%、次いで「友人・知人」が 19.3%であった。仕事関係（「勤務先の上司」「勤務先の同僚」「勤務先の部下」「取引関係」）は全体の 32.6%。



(%)

	合計	勤務先の上司	勤務先の同僚	勤務先の部下	取引先関係	祖父母	親戚	友人・知人	隣近所	その他
全体	1778	12.8	13.8	1.7	4.3	6.5	28.5	19.3	9.3	3.8
F1性別										
男性	547									
女性	1231									
F2年齢										
20代	253									
30代	804									
40代	525									
50代以上	196									

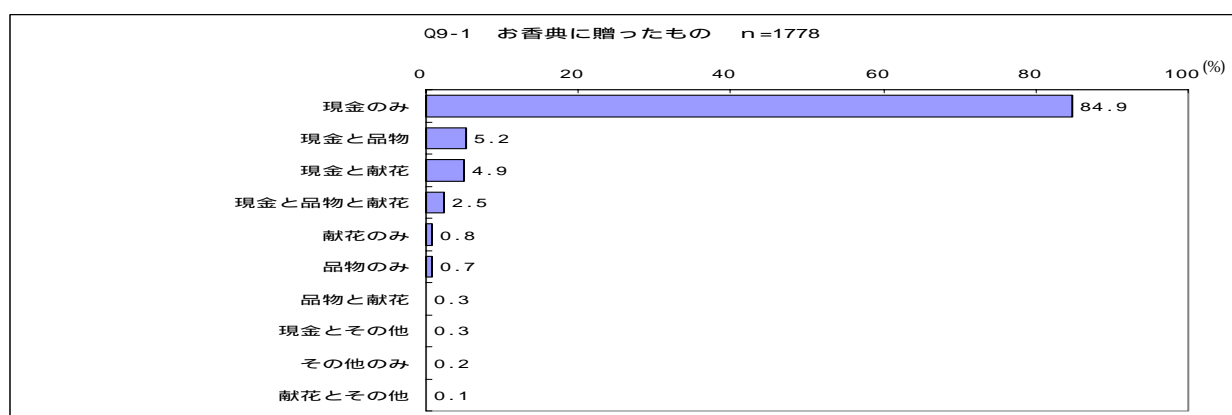
Q8 .(Q7で「1 .贈った」と答えた方のみ) どなたに贈りましたか。1つだけお選びください。複数回贈られている場合は一番最近のケースについてお答えください。

3 2. 贈ったもの

全体の8割以上が「現金のみ」

贈ったもののトップは「現金のみ」で84.9%あった。それ以外の品目はすべて6%以下の低いスコアとなっている。「献花のみ」は0.8%であった。

性別年代別にみても、ほぼ同様の傾向であった。



(%)

		合計	現金のみ	現金と品物	現金と献花	現金と品物と献花	献花のみ	品物のみ	品物と献花	現金とその他	その他のみ	献花とその他
全体		1778	84.9	5.2	4.9	2.5	0.8	0.7	0.3	0.3	0.2	0.1
F1性別	男性	547										
	女性	1231										
F2年齢	20代	253										
	30代	804										
	40代	525										
	50代以上	196										

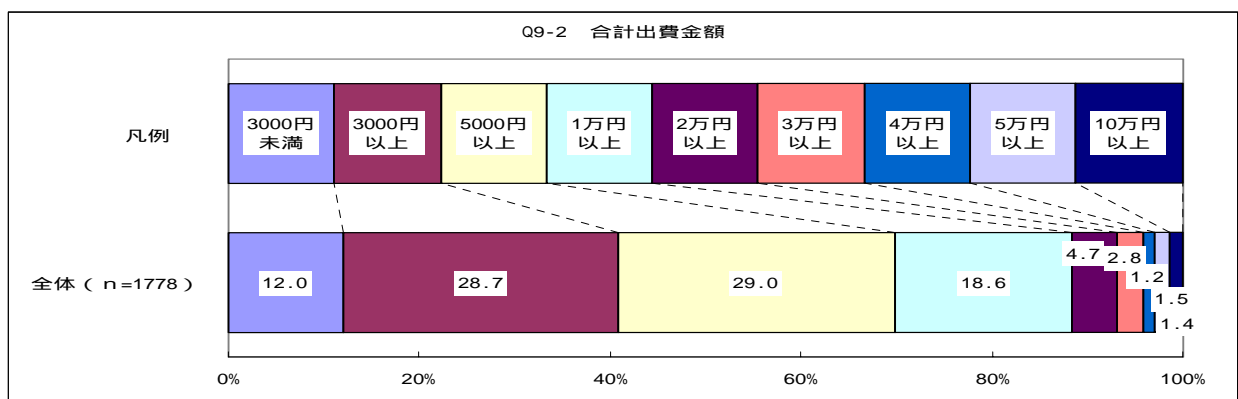
Q9.(Q8で選んだ人に対して)その方に贈ったものは何でしたか。該当するものをいくつでもお答えください。

3 3 . 出費金額

1回当たりの最多合計出費金額帯は「5,000円～1万円」、平均金額は11,734円

1回当たりの合計出費金額は「5,000円～1万円」が29.0%と最も多く、僅差で「3,000円～5,000円」が28.7%であった。平均金額は11,734円。

性別で見ると、男女に大きな差はないが、年代別では、年代が上がるにつれて平均金額が高くなっており、50代以上は20代の約2倍となった。



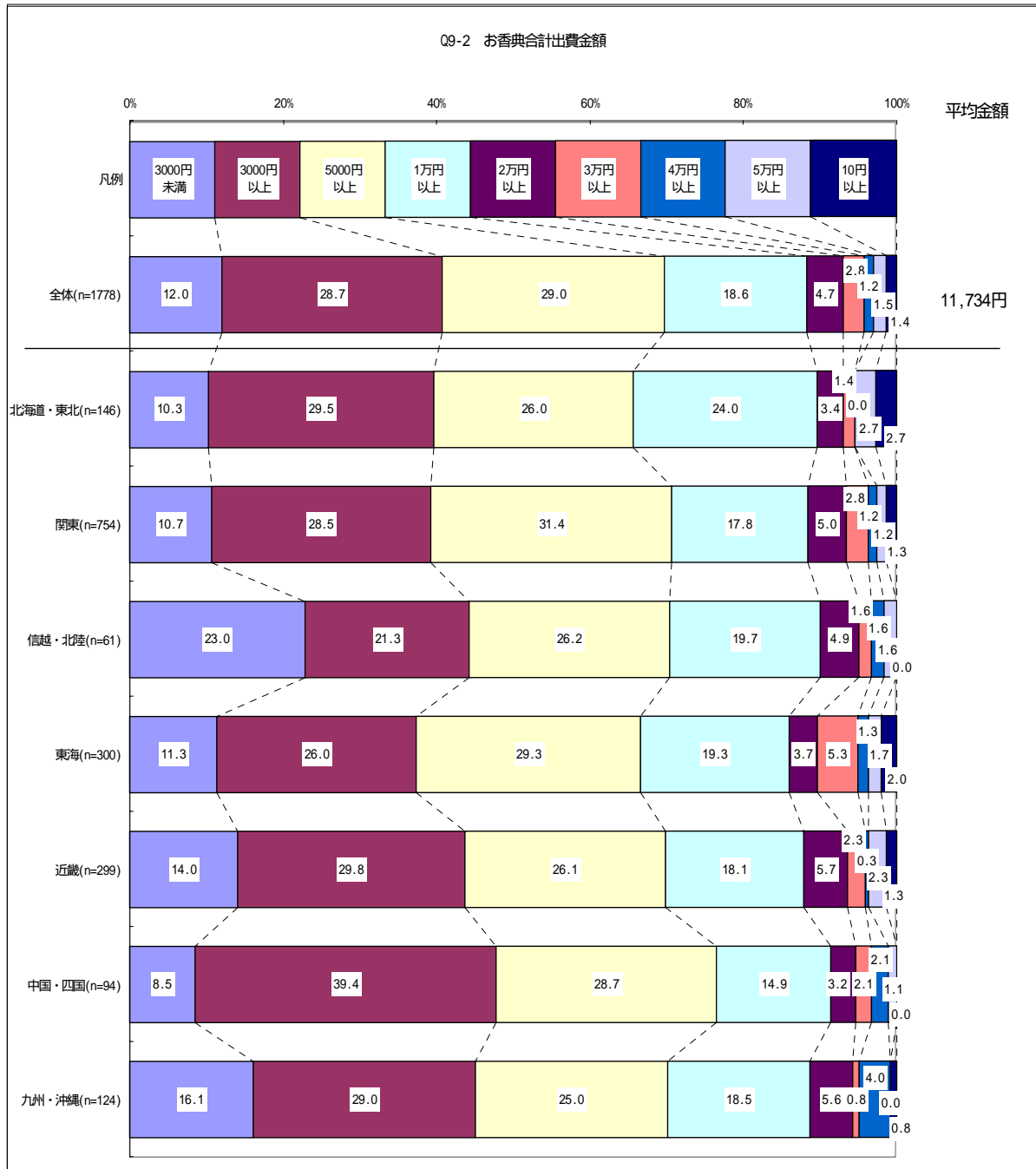
(%)

	合計	3千円未満	3千円未満以上5千円未満	5千円未満以上1万円未満	1万円未満以上2万円未満	2万円未満以上3万円未満	3万円未満以上4万円未満	4万円未満以上5万円未満	5万円未満以上10万円未満	10万円以上	平均(円)
全体	1778	12.0	28.7	29.0	18.6	4.7	2.8	1.2	1.5	1.4	11,734
F1性別											
男性	547										
女性	1231										
F2年齢											
20代	253										
30代	804										
40代	525										
50代以上	196										

平均金額は「3000円未満」を3000円、「3000円～5000円」を4000円、「5000円～1万円」を7500円、「1万～2万円」を15000円、「2万～3万円」を25000円、「3万～4万円」を35000円、「4万～5万円」を45000円、「5万～10万円」を75000円、「10万円以上」を10万円として算出した。

Q9 . また、その際のあなたの出費金額もお答えください。

3 4 . 地域比較

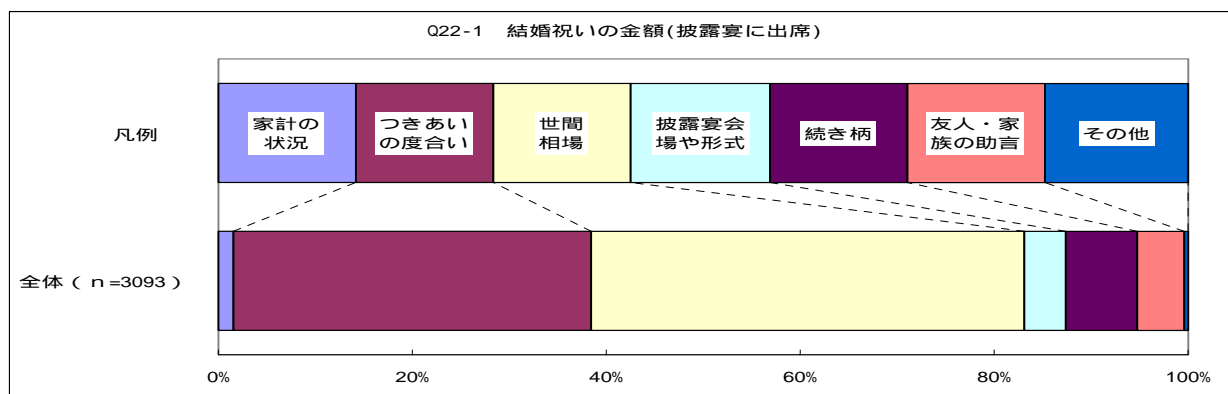


．お付き合い金額の決定重視点

1．結婚祝い（披露宴に出席した場合）

披露宴に出席する場合のお祝い金額決定重視点は「世間相場」

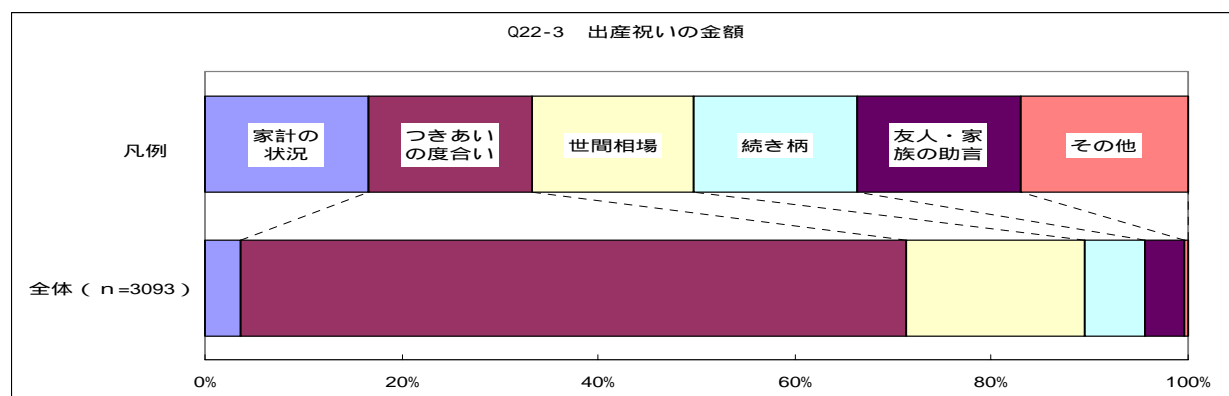
披露宴に出席する場合の金額決定重視点は「世間相場」が最も多く、次いで「つきあいの度合い」となった。



2．出産祝い

出産祝いの重視点も「つきあいの度合い」

出産祝いについては「つきあいの度合い」を挙げる割合が、他の要素と比べて約 50 ポイント以上高くなっている。

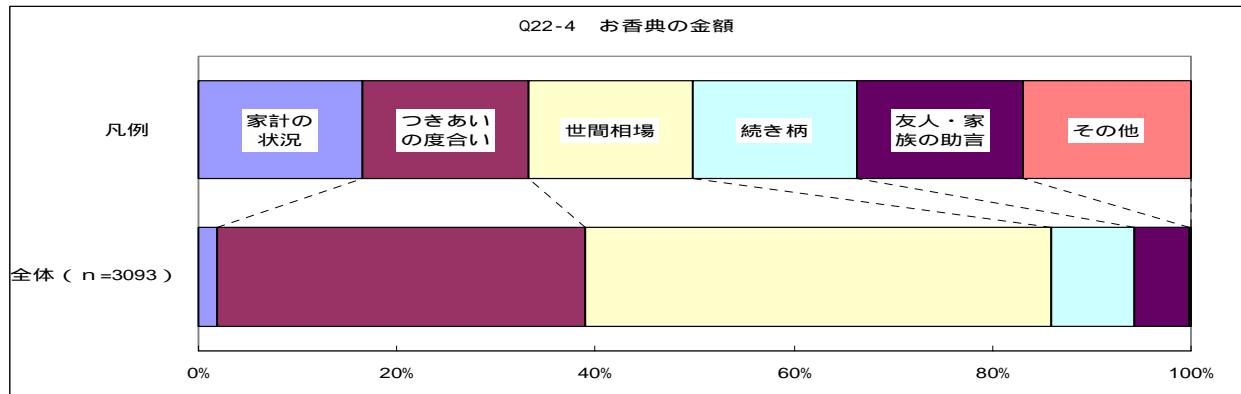


Q22．以下のようなお付き合いで、現金をお贈りになられた場合の、金額を決定する重視項目をそれぞれ1つ選んでください。

3. お香典

お香典の金額決定重視点は「世間相場」

お香典については「世間相場」がトップになっており、次いで「つきあいの度合い」となった。

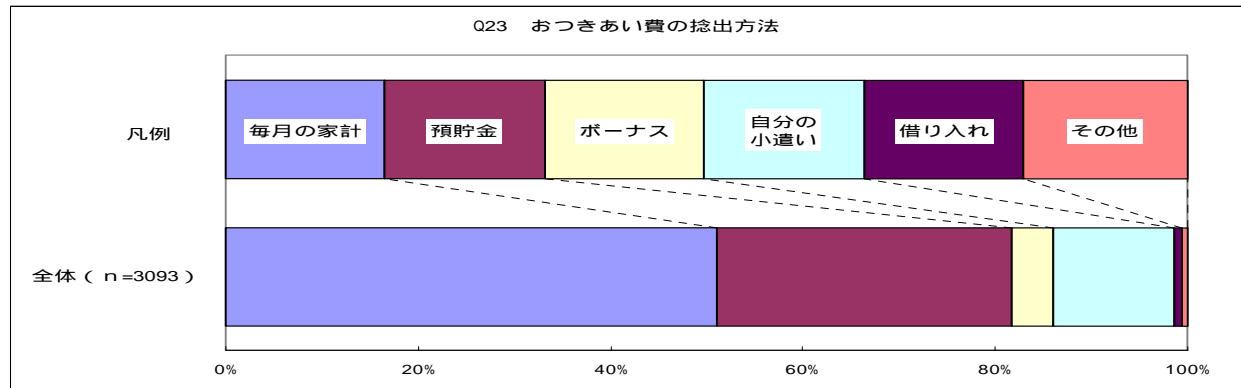


．お付き合い費に対する意識

1. お付き合い費の捻出方法

お付き合い費は「毎月の家計」から捻出

捻出方法は「毎月の家計」がトップ、次いで「預貯金」、「自分の小遣い」の順となった。

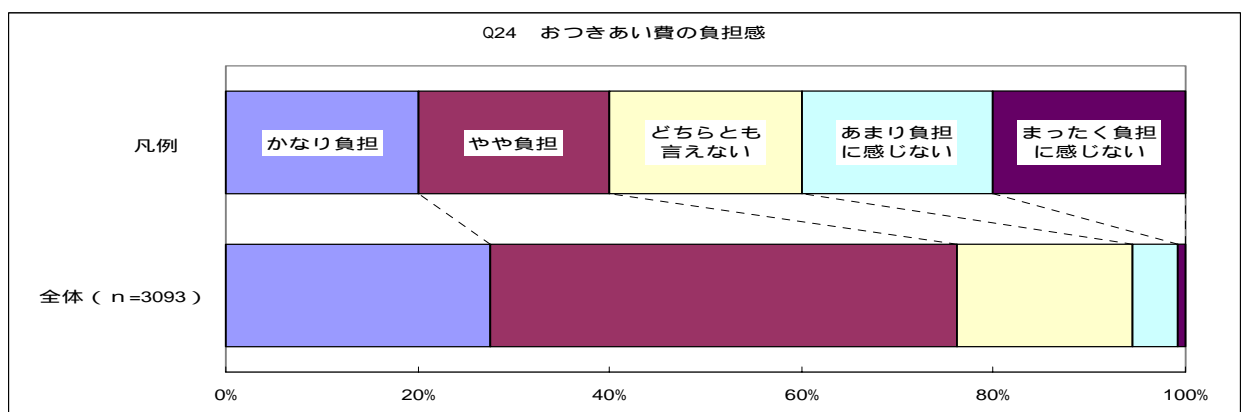


Q23. 結婚・出産・お香典などのお付き合い費の捻出方法についてうかがいます。あてはまるものを次の中から1つだけ選んでください。

2. お付き合い費の負担感

お付き合い費は7割以上が「負担」と感じている

お付き合い費に対する負担感を聞いたところ、「負担と感じている」(「かなり負担」と「やや負担」の合計)は7割以上となった。

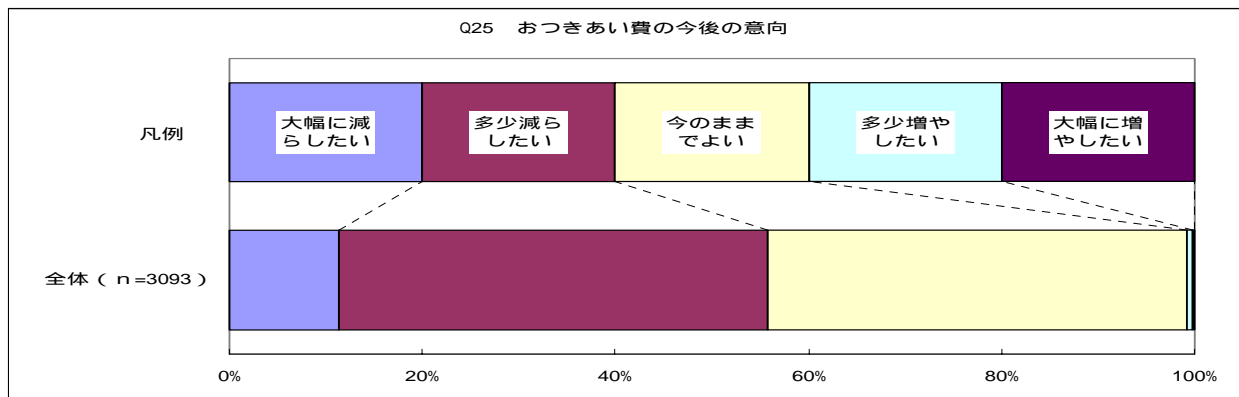


Q24. 結婚・出産・お香典などのお付き合い費に対する負担感についてうかがいます。あてはまるものを次の中から1つだけ選んでください。

3. お付き合い費の今後の意向

5割以上が今後お付き合い費を「減らしたい」と考えている

お付き合い費に対する今後の意向を聞いたところ、「減らしたい」（「大幅に減らしたい」と「多少減らしたい」の合計）と考えている人が5割以上となった。ただ、「今のままでよい」と考える人も4割以上という結果になった。



Q25. 結婚・出産・お香典などのお付き合い費に対する今後の意向についてうかがいます。あてはまるものを次の中から1つだけ選んでください。

「お返し」についての意識

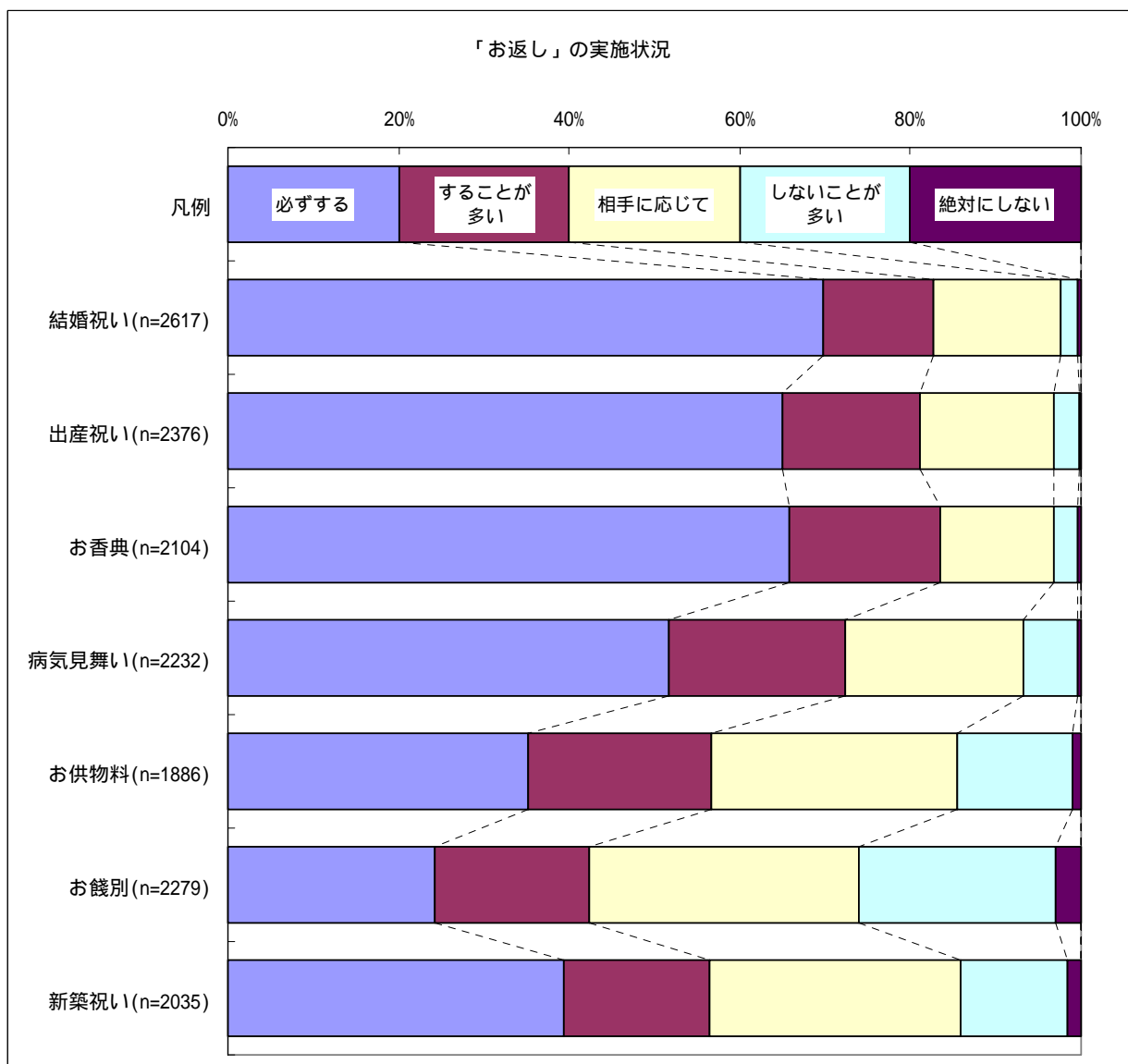
1. 「お返し」の実施状況

「お返し」の実施率がもっとも高いのは『結婚祝い』、低いのは『お饞別』

お祝いなどを贈られた「お返し」として、それぞれのシーン別に「お返し」の実施状況を表したのが以下のグラフである。

これによると、「必ずする」との回答がもっとも多かったのが『結婚祝い』、逆にもっとも少ないのが『お饞別』であった。なお『お饞別』については「いただいた相手に応じてする」との回答がもっとも多く、また他のシーンと比較してももっとも多くなっている。

「お返し」をしたことのある人ベースで集計



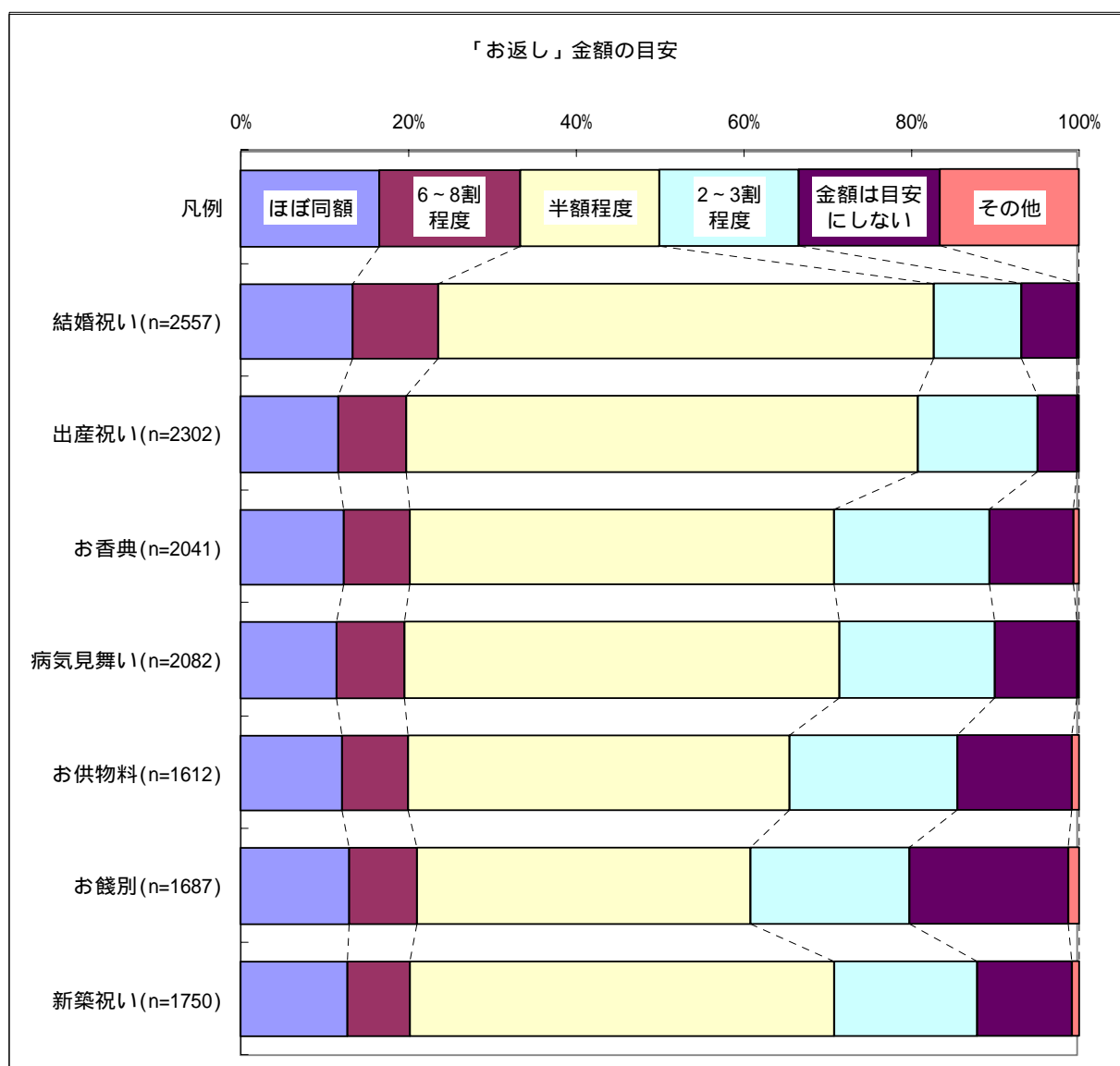
Q26. 結婚・出産・香典などのお付き合い費に対する「お返し」についてうかがいます。あてはまるものを次の中からそれぞれ1つだけ選んでください。

2. 「お返し」の金額目安

「お返し」金額の目安はいずれも「いただいた金額の半額程度」

「お返し」金額の目安は何を基準に決めているかを尋ねた結果が下のグラフである。これによると、いずれのシーンでも「いただいた金額の半額程度」がもっとも多くなっているが、その割合がもっとも高いのは『出産祝い』であった。なお、『お饞別』については「金額は目安にしない」が他のシーンと比べてもっとも高くなっている。

「お返し」をしたことのある人ベースで集計



SQ26 - 1. (「1.必ずする」「2.することが多い」「3.いただいた相手に応じてする」とお答えになった方のみ)「お返し」の際の金額の目安は。

【本件についてのお問い合わせ先】

株式会社日本能率協会総合研究所
マーケティング・データ・バンク
市場調査室
(担当) 大木・堀口
: 03-3434-4603
mail : mdb-net@jmar.co.jp

なお、本調査の調査報告書・集計表(単純集計・クロス集計)・ローデータを販売しております。
お気軽にお問い合わせください。

【定 価】 84,000円(税抜価格80,000円 税4,000円)

【MDB会員価格】 52,500円(税抜価格50,000円 税2,500円)

MDB会員の方は、本調査の全データ及び詳細データ(性別、年代別、性×年代別)
をご覧になれるほか、コピーサービスを受けることができます。
担当スタッフまでお気軽にお問い合わせください。